

 TOKYO PHILHARMONIC

東京フィルの

# 午後のコンサート。

2026

7

Afternoon Concerts  
season 2026-27

〈旅する北欧〉

Traveling Across Scandinavia

第30回 渋谷の午後のコンサート  
2026.7.5(日) 14:00開演  
Bunkamura オーチャードホール

*chie td.*





©上野隆文

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます  
ここ東京で華やかに色づくオーケストラの調べを  
心ゆくまでお楽しみください

東京フィルハーモニー交響楽団

---

オフィシャル・サプライヤー

---

**SONY** **Rakuten Mobile** **MARUHAN** **LOTTE** **JP BANK** ゆうちょ銀行

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団は上記の企業から特別なご支援をいただいております。

# 第30回 渋谷の午後のコンサート

2026.7.5(日)14:00開演 Bunkamura オーチャードホール

Sun. July 5, 2026, 14:00 at Bunkamura Orchard Hall

## 〈旅する北欧〉 〈Traveling Across Scandinavia〉

指揮とお話 横山 奏 Kanade Yokoyama, conductor & speaker

ヴァイオリン 吉本梨乃\* Rino Yoshimoto, violin

ゲスト・語り 石丸謙二郎\*\* Kenjiro Ishimaru, guest & narrator

コンサートマスター 三浦章宏 Akihiro Miura, concertmaster

シベリウス：交響詩『フィンランディア』（約8分）

Sibelius: Finlandia (ca. 8 min)

シベリウス：ヴァイオリン協奏曲より第1楽章\*（約17分）

Sibelius: 1st movement from violin concerto (ca. 17 min)

サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン\*（約8分）

Sarasate: Zigeunerweisen (ca. 8 min)

－ 休憩 intermission －

グリーク／劇付随音楽『パール・ギュント』より\*\*（約40分）

『新井鷗子の音楽劇台本シリーズ「おはなしくラシック①」』（アルテスパブリッシング）より

Grieg: Excerpts from "Peer Gynt" (with storytelling; script from ARAI Oko, Ohanashi Classic 1 [Artes Publishing]) (ca. 40 min)

主催：公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団 / Presented by Tokyo Philharmonic

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（公演創造活動））| 独立行政法人日本芸術文化振興会  
Subsidized by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan | Japan Arts Council

協力：Bunkamura / In Association with Bunkamura

◎すべてのお客様に、快適にお楽しみいただくために ♪本公演は全席指定です。指定のお席にご着席ください。演奏開始間際の入場の際にはスタッフの案内で入場券記載とは異なる席への着席をお願いすることがございます。♪演奏中のご入場は、回くお断りいたします。楽章間のご入場は楽曲の進行によりスタッフがご案内いたします。入場いただけない場合もございますのでご了承ください。♪曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬよう、ご配慮いただければ幸いです。♪演奏中に、時計やスマートフォンのアラーム音等が鳴らないよう、いま一度ご確認ください。♪演奏は最後の余韻まで余さずお楽しみください。早すぎる拍手や声援は他のお客様の鑑賞の妨げとなる場合がございますので、ご配慮くださいますようお願いいたします。

♪ All seats are reserved. Late admittance will be refused during the live performance. If you enter or reenter just before the concert or between movements, we may escort you to a seat different from the one to which you were originally assigned. ♪ Exiting during the performance will be tolerated. If you do not feel well, please exit or enter as you need. However, please mind the other listeners so that they will be minimally disturbed. ♪ Please refrain from using your cellphone or other electronic devices during performance. ♪ Please cherish the "afterglow" at the end of each piece for a moment before your applause.

## 出演者プロフィール

指揮とお話

## 横山 奏

Kanade Yokoyama,  
conductor & speaker

©平館平

1984年札幌生まれ。北海道教育大学札幌校で声楽を学び、一念発起し指揮者を目指す。桐朋学園、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程を修了。ダグラス・ポストック、尾高忠明、高関健、中村隆夫、黒岩英臣の各氏に指揮法を師事。2018年、「第18回東京国際指揮者コンクール」にて第2位&聴衆賞を受賞。これまでに札幌交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、山形交響楽団、群馬交響楽団、NHK交響楽団、東京都交響楽団、読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、パシフィックフィルハーモニア東京、東京佼成ウインド・オーケストラ、シエナ・ウインド・オーケストラ、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、千葉交響楽団、富士山静岡交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団、オオサカ・シオン、兵庫芸術文化センター管弦楽団、広島交響楽団、九州交響楽団などと共演を重ねている。2015-2017年、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員を務めた。趣味は登山。NHKラジオ『石丸謙二郎の山カフェ』にシーズンゲストとして最多登場、登山とクラシック音楽の関連エピソードを紹介し人気を博している。現在、東京音楽大学吹奏楽アカデミー特任准教授を務めている。

## ヴァイオリン 吉本梨乃

Rino Yoshimoto, violin

2003年神戸生まれ。2025年、第58回パガニーニ国際ヴァイオリンコンクールで第2位を受賞。14歳で留学、ウィーン国立音楽大学でミヒャエル・フリッセンシュラガー教授に、エリザベート王妃音楽院でオーギュスタン・デュメイ氏に師事。2022年アイザックスターン国際コンクールでファイナリスト、フリッツ・クライスラー国際コンクール第2位。2021年、ウィーン室内管弦楽団と共演したのを皮切りに、ウィーン室内合奏団のソリストとしてスペインツアーを行ったほか、ムジックフェラインでウィーン放送交響楽団と共演、さらにブルガリア国立放送交響楽団、ベルギー国立管弦楽団、上海交響楽団、日本フィルハーモニー管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団などと共演を重ねている。2020、2021年度ローム音楽財団奨学生。2025年度ゴーティエ・カプソン財団奨学生。使用楽器は日本音楽財団より貸与されているストラディヴァリウス1736年製「ムンツ」。



©藤田啓二

## ゲスト・語り 石丸謙二郎

Kenjiro Ishimaru, guest & narrator

1953年生まれ、大分県出身。つかこうへい舞台『いつも心に太陽を』（1978年）でデビュー。1987年からは、テレビ朝日系『世界の車窓から』のナレーションで、人気を博す。2018年より、NHKラジオ『石丸謙二郎の山カフェ』のパーソナリティ。落ち着いたトーンの声質と渋みのある演技で、テレビ・舞台・映画と幅広く活動。プライベートでは多趣味なアウトドア派。ウインドサーフィン、登山、フリークライミング、ピアノ、釣りを趣味としている。著書に『野筆を片手に』（モンペルブックス）、『山は泊まってみなけりゃ分らない』『犬は棒に当たってみなけりゃ分らない』『台詞は喋ってみなけりゃ分らない』『蕎麦は食ってみなけりゃ分らない』『山は登ってみなけりゃ分らない』などの「～みなけりゃ分らない」シリーズ。最新刊は『旅は迷ってみなけりゃ分らない』（敬文舎）。

<https://ishimaru-kenjiro.com>



## プログラム・ノート

解説=飯尾洋一

## | 音楽による北欧の旅へ

北欧は名曲の宝庫。フィンランドのシベリウスやノルウェーのグリーグといった北欧の作曲家たちの音楽には、雄大な大自然を感じさせる独特の魅力があります。澄んだ空気や深い森、静かな湖を思わせる清冽な響き、温かみのある情感豊かな旋律、大自然への畏敬と郷愁。さまざまな要素が一体となって、凜とした北欧情緒が醸し出されます。とりわけシベリウスの音楽には自然賛歌と祖国への愛情が感じられることでしょう。また、グリーグの音楽にはあたかも民謡のような素朴な味わいと、語り口の親しみやすさがあります。

本日のゲスト、俳優、ナレーターの石丸謙二郎は、長寿紀行番組『世界の車窓から』（テレビ朝日系）のナレーターや、NHKラジオ『石丸謙二郎の山カフェ』パーソナリティとしておなじみ。旅の達人が、気心の知れた指揮者の横山奏とともに、音楽による北欧の旅へと誘います。



マエストロ横山のタクトによる凜とした北欧音楽の世界を、楽しいトークとともに楽しみください

## 重厚な響きから祝祭感あふれる賛歌へ

**ジャン・シベリウス** (1865-1957) はフィンランド最大の作曲家です。その名を一躍広く知らしめたのは、交響詩『フィンランディア』。1899年に上演されたフィンランドの歴史を描く祝典劇のために作曲されました。劇のテーマは、ロシアの圧政に抵抗するフィンランドと



その輝かしい未来。当時、フィンランドはロシアの強権的な支配下にあり、人々の間では真の独立を望む機運が高まっていました。劇は熱狂的に迎え入れられます。その後、シベリウスは作品を交響詩に改訂し、曲名を祖国を讃える意味で『フィンランディア』と名付けました。

曲は重々しい金管楽器の強奏で始まります。ティンパニのトレモロが悲劇的なムードを高めます。木管楽器、弦楽器も加わって決然とした楽想が続いた後、やがてリズムカルで勇壮な曲調へ。シンバルがにぎやかに打ち鳴らされ、力強く高揚します。続いて、「フィンランディア賛歌」の名でも親しまれるやさしく伸びやかなメロディが奏でられます。ふたたび勇壮な曲調が帰ると、賛歌のメロディを交えながら祝祭感あふれる終結部を迎えます。

## 超絶技巧とみずみずしい詩情

大作曲家にはピアニストとしても一流の才人が多いのですが、シベリウスはヴァイオリニスト出身の作曲家です。若き日のシベリウスは、ヴァイオリンの名手を目指していました。ヴァイオリニストとしてウィーン・フィルのオーディションを受けたこともあります(結果は不合格でしたが)。シベリウスは極度のあがり症でした。ステージでは存分に力を発揮できないことに気づき、やがてヴァイオリニストになることを断念し、作曲家への道を歩みます。

そんなシベリウスが、20世紀屈指の人気を誇る**ヴァイオリン協奏曲**を残したことは不思議ではないでしょう。楽器のことを熟知する作曲家だけに、超絶技巧がふんだんに取り入れられた難曲が書かれました。ただし、この曲は華麗な技巧をひけらかすような作品ではありません。まるで交響曲のように壮大でありながら、全編にわたってみずみずしい詩情にあふれた稀有な傑作です。

初演は1904年、ヘルシンキにて。この初演は不評でしたが、シベリウスは改訂稿を作りあげて1905年に発表します。現在演奏されるのはこの改訂稿。作品は次第に評価を高め、世界中のヴァイオリニストが演奏するレパートリーになりました。

本日は全3楽章から、**第1楽章**のアレグロ・モデラートが演奏されます。冒頭で独奏ヴァイオリンが清澄な主題を奏で、雄大で幻想味あふれる楽想がくりひろげられます。

### 「稀代の名手による「ロマの調べ」

スペインの**パブロ・デ・サラサーテ**(1844-1908)は、卓越した技巧と甘美な音色を誇る名ヴァイオリニストでした。どんな難曲でも軽々と弾いてしまったと言います。多くの作曲家がサラサーテのために作品を書きましたが、サラサーテ自身も自らが演奏するための作品を作曲しています。もっとも知られるのは「**ツィゴイネルワイゼン**」。曲名は「ロマ(ジプシー)の調べ」といった意味で、ハンガリーの民俗音楽が素材に用いられています。



悲劇的に開始される冒頭部分はたいへん印象的です。メランコリックな前半から、後半は活発でスリングな音楽に転じ、ヴァイオリンの華麗なテクニックが駆使されます。

## 波乱万丈のペール・ギュントの生涯を描く

「ペール・ギュント」はノルウェーの大家作家イブセンの戯曲。イブセンは同国の作曲家**エドヴァルド・グリーグ**（1843-1907）に、「ペール・ギュント」の劇音楽を書いてほしいと依頼しました。劇の初演は1876年。舞台上演は4時間もの長丁場になりましたが、好評を得て、くりかえし再演されることになりました。



「ペール・ギュント」は奇想天外な物語です。主人公ペールは型破りで奔放な夢想家です。ノルウェーの貧しい農家に生まれ、母親オーセと暮らしていましたが、なんの根拠もなく将来は王様か皇帝になるとそぶきます。世界各地を旅するペールの生涯は、まさに波乱万丈。ペールは周囲の人々のことなど慮ることなく、ただ己の欲望の赴くままに生き、人生のおしまいによりやく自己と向き合います。イブセンはこの物語にノルウェー人気質への風刺を込めました。

本日は**劇付随音楽『ペール・ギュント』**から、よく知られる9曲が語り付きで演奏されます。

冒頭は**「ソルヴェイグの歌」**。ソルヴェイグは、放浪と欲望に生きるペールを一途に愛し、最後まで待ち続ける女性です。どこか懐かしさを感じさせる清らかなメロディが奏でられます。

**「花嫁の略奪とイングリッドの嘆き」**は激しく急き立てるような音楽で開始されます。ペールは招かれてもいない結婚式にやってきて、地主の娘である花嫁イングリッドをさらってしまいます。すぐに、愁いを湛えたメロディが続きます。こちらはイングリッドの嘆きの音楽。ペールはイングリッドを幸せにはしてくれなかったようです。

**「山の魔王の宮殿にて」**は、スポーツシーンやテレビCMなどでもよく使われる人気曲。弦楽器のピッツィカート（弦をはじく奏法）とファゴットが不穏な気配を漂わせます。同じメロディをくりかえしながら次第に熱を帯び、やがて大騒ぎに。

魔物たちがペールを追いつめます。

「オーセの死」は母親の最期を描く葬送の音楽。弦楽器のみで静かな悲しみの音楽が奏でられます。

「朝の気分」はこの劇音楽でもっとも有名な曲でしょう。ペールはアフリカを訪れています。フルートの清澄な音色が朝の光を連想させます。次第に朝日が昇り、雄大な日の出の光景が広がります。

「アラビアの踊り」と「アニトラの踊り」はエキゾチックなダンスの音楽。アフリカの砂漠を旅するペールが、村人たちから歓待されます。ペールは酋長の娘アニトラに魅了されます。

「ペール・ギェントの帰郷」で描かれるのは嵐の海。船が難破し、ペールはやっとの思いで故郷にたどり着きます。

最後はふたたび「ソルヴェイグの歌」が演奏されます。年老いて故郷に帰ってきたペールを待っていたのはソルヴェイグでした。ソルヴェイグは人生の終着点を迎えたペールのために、やさしく子守歌を歌います。



いいお・よういち(音楽ジャーナリスト)／著書に『クラシック音楽のトリセツ』(SB新書)、『R40のクラシック』(廣済堂新書)、『マンガで教養 はじめてのクラシック』監修(朝日新聞出版)、『クラシックBOOK』(三笠書房)他。雑誌やウェブ、コンサート・プログラム等に幅広く執筆する。テレビ朝日「題名のない音楽会」他、放送でも活動。

2026-27シーズン 次回の **午後のコンサート**

お客様の質問募集中!

渋谷

第31回 渋谷の午後のコンサート  
9月13日(日) 14:00開演  
Bunkamuraオーチャードホール

チケット好評発売中

## 〈チェロ弾きの休日〉

指揮とお話: 円光寺雅彦  
チェロ: 山崎伸子\*スッペ／喜歌劇『詩人と農夫』序曲  
メンデルスゾーン(小林幸太郎編)／  
無言歌(チェロ・アンサンブル版)\*  
チャイコフスキー／  
ロココの主題による変奏曲\*  
ドヴォルザーク／交響曲第8番

円光寺雅彦

山崎伸子

©K.Miura

©武藤章

円光寺雅彦／桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を齋藤秀雄氏、ウィーンでオトマール・スウィトナー氏に師事。東京フィル指揮者、仙台フィル常任指揮者、札幌正指揮者、名古屋フィル正指揮者を歴任。N響、読響、東京フィル、新日本フィル、大阪フィルをはじめほとんどの国内オーケストラ、海外ではブラハ響、BBCウエールズ響、ベルゲン・フィル、プルターニュ管弦楽団などに客演。テレビ等の番組にも定期的に出演など、幅広い活躍を続けている。

山崎伸子／広島生まれ。第1回民音室内楽コンクール、第44回日本音楽コンクール・チェロ部門で第1位を受賞。1976年にデビュー、2026年は演奏活動50周年の記念年。日本屈指の音楽教育者、齋藤秀雄の最後の弟子で、自身も後進の育成に尽力する。フィリアホールにて山崎伸子プロデュース「未来に繋ぐ室内楽」と題し、優秀な若手演奏家の紹介と室内楽を共演するシリーズを行っている。桐朋学園大学特任教授、東京藝術大学名誉教授。使用楽器はヒエロニムス・アマティ 1641年製。

東京オペラシティ コンサートホールでの平日／休日シリーズもいよいよ開幕!

平日

第41回 平日の午後のコンサート  
8月12日(水) 14:00開演  
東京オペラシティ コンサートホール

休日


第108回 休日の午後のコンサート  
9月20日(日) 14:00開演  
東京オペラシティ コンサートホール

## 〈コバケンのベートーヴェン!〉

指揮とお話: 小林研一郎  
ピアノ: 金子三勇士  
ナビゲーター: 朝岡 聡

予定枚数終了

## 〈秋の大感謝祭～イタリア編〉

指揮とお話: 三ツ橋敬子   
ゲスト: パンツェッタ・ジローラモ

予定枚数終了

お申込み・お問合せは  
東京フィル  
チケットサービスまで

03-5353-9522

(平日10時～18時/土日祝休  
発売日の土日祝は10時～16時営業)<https://www.tpo.or.jp/> (24時間受付・座席選択可)

## 午後のコンサート。2026-27シーズンラインナップ

昼下がりにリラックス気分でフル・オーケストラの演奏を堪能できる、東京フィルの大人気シリーズ「午後のコンサート」。迫力満点の生演奏の合間に出演者が皆様のご質問にお答えするコーナーもあり、楽しいひとときをお過ごしいただけます。今シーズンも皆様のお越しをお待ちしております。



イラストハラダチエ

### 11月・12月・2027年2月・3月公演1回券発売日

最優先(賛助会員・定期会員) 8月18日(火) 10:00～ ※お電話のみ  
 優先(東京フィルフレンズ会員) 8月22日(土) 10:00～ ※お電話のみ  
 WEB優先販売期間(WEBチケットサービスからのご購入でどなたでも10%オフ)  
 8月22日(土) 10:00～8月31日(月) 23:59  
 一般 9月1日(火) 10:00～

※最優先・優先販売で売完となった際には以降の販売を行いません。ご了承ください。

### 渋谷の午後のコンサート 会場:Bunkamuraオーチャードホール 開演14:00

9月13日(日)第31回

#### チェロ弾きの休日

指揮とお話:  
円光寺雅彦  
チェロ:山崎伸子

1回券発売中



©K.Miura

12月6日(日)第32回

#### ジャズに魅せられて

指揮とお話:挟間美帆  
トランペット:黒田卓也  
※12月7日(月)平日の午後のコンサートと同演目です。

1回券8月発売



©Dave Stapleton

### 平日の午後のコンサート 会場:東京オペラシティ コンサートホール 開演14:00

託児あり

8月12日(水)第41回

#### コバケンのベートーヴェン!

指揮とお話:  
小林研一郎  
ピアノ:金子三勇士  
ナビゲーター:朝岡 聡

予定枚数終了



©K.Miura ©Seichi Saito

10月5日(月)第42回

#### 絢爛たる一族

指揮とお話:角田鋼亮  
ヴァイオリン:服部百音  
※10月4日(日)休日の午後のコンサートと同演目です。

1回券発売中



©Makoto Kamiya

©YUJI HORI

12月7日(月)第43回

#### ジャズに魅せられて

指揮とお話:挟間美帆  
トランペット:黒田卓也  
※12月6日(日)渋谷の午後のコンサートと同演目です。

1回券8月発売



©Dave Stapleton

2027年2月10日(水)第44回

#### 不死鳥が舞う

指揮とお話:出口大地  
ピアノ:花房晴美

1回券8月発売



©hiro.pberg berlin

©武藤幸

休日の午後のコンサート 会場:東京オペラシティ コンサートホール 開演14:00

託児あり

9月20日(日)第108回

秋の大感謝祭  
～イタリヤ編～

指揮とお話:三ツ橋敬子  
ゲスト:パンツェッタ・  
ジローラモ

1回券予定枚数終了



©Earl Ross

出演  
決定!

10月4日(日)第109回

絢爛たる一族

指揮とお話:角田鋼亮  
ヴァイオリン:服部百音

※10月5日(月)平日の午後  
のコンサートと同演目です。

1回券予定枚数終了



©Makoto Kamiya

©YUJI HORI

11月29日(日)

第110回

オーケ  
なんでもOKストラ!!

指揮とお話:  
円光寺雅彦  
ピアノ:清塚信也

1回券8月発売



©上野隆文

2027年3月7日(日)

第111回

春、はばたく。

指揮:  
ケンショウ・ワタナベ  
チェロ:鳥羽咲音

1回券8月発売



©Abigel Kralik

©Julia Wesely

午後のコンサート チケット価格

◆4回セット券(各シリーズ共通) ※「平日/渋谷」シリーズの4回セット券は販売を終了しております

4回セット券料金	S席	A席	B席	C席
定価	¥20,520	¥16,560	¥11,160	¥8,400
東京フィルフレンズ会員	¥18,468	¥14,904	¥10,044	¥7,560

◆渋谷/平日/休日 各シリーズ共通 1回券料金

4回セット券料金	S席	A席	B席	C席
定価	¥5,700	¥4,600	¥3,100	¥2,100
東京フィルフレンズ会員/WEB優先発売期間	¥5,130	¥4,140	¥2,790	¥1,890

※1回券は4回セット券販売後に残席がある場合のみ販売いたします。完売となりました際はご了承ください。

※やむを得ない事情により、出演者・曲目などが変更になる場合がございます。

※公演中止の場合を除き、お求めいただいたチケットの払戻・変更等はいたしかねます。

※未就学児のご入場はお断りしております。東京オペラシティでの公演では託児サービス(要予約・有料)をご利用いただけます。ご予約はマザーズの公式LINEよりお申し込みください。

Mother's



マザーズ  
公式LINE

お問合せ・お申込み 東京フィルチケットサービス

03-5353-9522 (平日10時~18時/土日祝休 発売日の土日祝のみ10時~16時で営業)

東京フィルWEBチケットサービス <https://www.tpo.or.jp/>



提携都市公演 フレッシュ名曲コンサート 響きの森クラシック・シリーズVol.89

日時 9月26日(土)15:00開演(14:15開場)

会場 文京シビックホール 大ホール

出演 指揮: 川瀬賢太郎

ピアノ: 天野 薫\* ヴァイオリン: 竹澤恭子\*\*

曲目 モーツァルト/ピアノ協奏曲第9番\*

ブルッフ/ヴァイオリン協奏曲第1番\*\*

ドヴォルザーク/交響曲第8番

料金(全席指定) A席¥4,800 B席¥3,800

※S席は予定枚数終了

問合せ シビックチケット 03-5803-1111

(10時~19時/土・日・祝休日も受付)

主催 文京シビックホール(公益財団法人文京アカデミー)

共同主催 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館



提携都市公演 長岡特別演奏会—静寂から高揚へ— チケット好評発売中

日時 10月11日(日)14:00開演(13:15開場)

会場 長岡市立劇場 大ホール

出演 指揮: 広上淳一 ピアノ: 鈴木愛美\*

曲目 ラヴェル/組曲『マ・メール・ロワ』

ラヴェル/ピアノ協奏曲\*

ラヴェル/『ダフニスとクロエ』第1組曲、第2組曲

料金(全席指定) S席¥7,000 A席¥5,000

※未就学児入場不可

問合せ 長岡市立劇場 0258-33-2211

長岡リリックホール 0258-29-7715

インターネット予約

<https://www.nagaoka-caf.or.jp/ticket/>

主催 公益財団法人 長岡市芸術文化振興財団 共催 NST新潟総合テレビ

協賛 北越コーポレーション(株)、(株)第四北越銀行



## 今後の定期演奏会ご案内 チケット好評発売中!

### 8月定期演奏会

#### 巨匠・小林研一郎と“未来の巨匠”若尾圭良が紡ぐ メンデルスゾーンと目くるめく真夏のアラビアン・ナイト

「クラシック音楽の素晴らしいところは、世代を超えてその価値を分かち合えるところだろう。8月の定期演奏会では、1940年生まれの小林研一郎と2006年生まれの若尾圭良という、歳の差じつに65歳以上のふたりが同じ舞台に立ち、ヴァイオリン協奏曲の最高峰に挑む」(原典子)



©K.Miura

#### ヴァイオリニスト若尾圭良よりメッセージ

「小林研一郎マエストロとは初めて共演させていただきます。長い間、日本を代表する偉大なマエストロと共演する機会をいただき、とても光栄に思っております。私は生まれも育ちもアメリカのボストンで、今はボストンのニューイングランド音楽院の2年生です。このように、日本で素晴らしいマエストロとオーケストラの皆さんと演奏する機会をいただき、とてもうれしく思っています」



©Junichiro Matsuo

### 10月定期演奏会

#### 名誉音楽監督チョン・ミョンフン&名手マキシム・ヴェンゲーロフとの シベリウス「ヴァイオリン協奏曲」&ベートーヴェン「第7番」

#### マエストロ チョン・ミョンフンからのメッセージ

「マキシム・ヴェンゲーロフは、言うまでもなく現代を代表する偉大なヴァイオリニストの一人です。それに加えて、彼は本当に素晴らしい人間でもあります。ですから、共演するたびに、音楽的にも人間的にも大きな喜びを感じています。友情というのは、良いコミュニケーションと良い感情の交流があるたびにより深まり、理解もより深くなっていくものです。私たちの関係もまさにそのようなものです。再びマキシム・ヴェンゲーロフと共演できることを大きな喜びとともに楽しみにしています」



©Takafumi Ueno

各公演日時・会場など詳しくは16・17ページをご参照ください。

## 2026-27シーズン 今後の定期演奏会

東京フィルの2026-27シーズン、各公演1回券が好評発売中です。世界を舞台に活躍するマエストロたちとの音楽の喜びに満ちたドラマティックなコンサートが、皆様をお待ちしています。

7月	第1034回 7月23日(木) 19:00 サントリーホール	指揮: チョン・ミョンフン(名誉音楽監督) カルメン: ステファニー・ドゥストラック ドン・ホセ: マシュー・ポレンザーニ エスカミーリョ: アンドリー・キマチ(※) ミカエラ: スラーフカ・ザーメチニー・コヴァー スニガ: 木村善明 モラレス: 小林啓倫 ダンカイロ: 北川辰彦 レメンダート: 村上公太 フラスキータ: 砂田愛梨 メルセデス: 藤井麻美 合唱: 新国立劇場合唱団(合唱指揮: 富平恭平) 児童合唱: 世田谷ジュニア合唱団(児童合唱指揮: 掛江みどり) フラメンコ: 南風野香スペイン舞踊団(出演: 南風野香(振付)、井上圭子、谷 淑江、奥濱春彦) ※当初の発表から変更となりました。	第1035回 7月26日(日) 15:00 Bunkamuraオーチャードホール	第175回 7月29日(水) 19:00 東京オペラシティ コンサートホール
	ビゼー／歌劇『カルメン』〈オペラ演奏会形式〉 全3幕・日本語字幕付き原語(フランス語)上演 公演時間: 約3時間(休憩含む)			
8月	第176回 8月6日(木) 19:00 東京オペラシティ コンサートホール	指揮: 小林研一郎 ヴァイオリン: 若尾圭良*	第1036回 8月11日(火・祝) 15:00 Bunkamuraオーチャードホール	メンデルスゾーン／ヴァイオリン協奏曲* リムスキー＝コルサコフ／交響組曲『シエエラザード』
	1回券発売中			

### 『カルメン』出演者変更のお知らせ

7月定期演奏会 『ビゼー／歌劇『カルメン』』にエスカミーリョ役で出演を予定しておりましたニコラ・クルジャル氏は、本人の都合により出演できなくなりました。代わりましてアンドリー・キマチ氏が出演いたします。

アンドリー・キマチ ウクライナ出身のバリトン。2019年BBCカーディフ・シンガー・オブ・ザ・ワールド優勝。2025/26シーズンには英国ロイヤル・オペラ『ボリス・ゴドゥノフ』シチエルカーロフ、ハンブルク州立歌劇場『ファルスタッフ』フォード、ノルウェー国立オペラ&バレエ『エフゲニー・オネーギン』タイトルロール、オペラ・オーストラリア『椿姫』ジョルジョ・ジェルモン役など。この6月にミラノ・スカラ座でのチョン・ミョンフン指揮『カルメン』に同役で出演。



© Oleksandr Andrushchenko

10月	第1037回 10月15日(木) 19:00 サントリーホール	指揮: チョン・ミョンフン(名誉音楽監督) ヴァイオリン: マキシム・ヴェンゲーロフ*
	第177回 10月16日(金) 19:00 東京オペラシティ コンサートホール	
	第1038回 10月18日(日) 15:00 Bunkamuraオーチャードホール	
	シベリウス/ヴァイオリン協奏曲* ベートーヴェン/交響曲第7番 <b>1回券発売中</b>	
11月	第1039回 11月15日(日) 15:00 Bunkamuraオーチャードホール	指揮: ミハイル・プレトニョフ(特別客演指揮者)
	第178回 11月16日(月) 19:00 東京オペラシティ コンサートホール	
	プレトニョフ/14の音楽的記憶(2024) チャイコフスキー/交響曲第4番 <b>1回券発売中</b>	
2027年 1月	第1040回 1月21日(木) 19:00 サントリーホール	指揮: ファゴット*: ソフィー・デルヴォー ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団およびウィーン国立歌劇場管弦楽団首席ファゴット奏者
	第179回 1月25日(月) 19:00 東京オペラシティ コンサートホール	
	モーツァルト/歌劇『魔笛』序曲 ウェーバー/ファゴット協奏曲*(ウェーバー没後200年) ブラームス/交響曲第1番 <b>1回券発売中</b>	
2月	第180回 2月18日(木) 19:00 東京オペラシティ コンサートホール	指揮: チョン・ミョンフン(名誉音楽監督) ピアノ: キム・セヒョン* オルガン: 石丸由佳**
	第1041回 2月24日(水) 19:00 サントリーホール	
	ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第4番*(ベートーヴェン没後200年) サン=サーンス/交響曲第3番『オルガン付き』** <b>1回券発売中</b>	

※公演により予定枚数終了となっている場合がございます。詳しくは東京フィルウェブサイトまたはチケットサービスへお問合せください。

### ◆1回券料金(全席指定・税込)

SS席 ¥15,000 S席 ¥10,000(¥9,000) A席 ¥8,500(¥7,650)  
B席 ¥7,000(¥6,300) C席 ¥5,500(¥4,950) ( )=東京フィルフレンズ料金

お問合せ 東京フィルチケットサービス

詳細はこちら

Tel 03-5353-9522 (平日10時~18時・土日祝日休/  
発売日の土日祝は10時~16時)

URL [www.tpo.or.jp/](http://www.tpo.or.jp/) (24時間受付・座席選択可)



## Photo Reports 2026年4月～5月のコンサートより

4月は「渋谷の午後のコンサート」シーズン開幕公演にマエストロ小林研一郎が登場。〈コバケンの思い出〉として郷愁あふれる演目をお届けしました。5月、ゴールデンウィークには各地の音楽祭で活躍に続き、首席指揮者アンドレア・バッティストーニとの定期演奏会。2公演でマエストロのオーケストラ編曲によるシューマン『子供の情景』そしてマーラー『交響曲第4番』と、指揮者・作曲家の両輪で存在感を増すマエストロ バッティストーニならではの演目でお楽しみいただきました。

### 第29回 渋谷の午後のコンサート 〈コバケンの思い出〉(4/19) 撮影=友澤綾乃

指揮とお話：小林研一郎  
ナビゲーター：永井美奈子  
コンサートマスター：依田真宣

ブラームス／ハンガリー舞曲集より 第1番、  
第6番、第5番(当初発表から曲順が変更となりました)  
ドヴォルザーク／交響曲第9番『新世界より』

【アンコール】

アイルランド民謡／ダニー・ボーイ



マエストロ・コバケンの情熱が伝わる熱演に



マエストロみずからピアノを弾き、歌声も披露



フリーアナウンサー永井美奈子さんの司会進行でお届けしました

### 軽井沢大賀ホール2026春の音楽祭 (5/2)

指揮：大友直人 チェロ：水野優也  
コンサートマスター：三浦章宏

モーツァルト／歌劇『フィガロの結婚』序曲  
ドヴォルザーク／チェロ協奏曲

【ソリスト・アンコール】 J. S. バッハ：

無伴奏チェロ組曲第1番より「サラバンド」  
ベートーヴェン／交響曲第6番『田園』



## 5月定期演奏会 (5/13,17)

撮影=上野隆文

指揮：アンドレア・バッティストーニ  
 ソプラノ：高橋 維\*  
 コンサートマスター：近藤 薫

シューマン(バッティストーニ編) / 『子供の情景』  
 〈世界初演〉  
 マーラー / 交響曲第4番\*



マーラー『交響曲第4番』ではソプラノ高橋維を迎えて



シューマン／バッティストーニ編『子供の情景』世界初演、マーラー『交響曲第4番』に向けたリハーサルより



「シューマンとマーラーは幼い子供の心を生涯持ち続けた作曲家」とバッティストーニ。音楽に乗せて無垢な魂を描きました。マーラーでは作曲家の指示により2挺のヴァイオリンを携えたコンマス近藤薫のソロにも注目が集まりました

向暑の候、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。  
 今月の「渋谷の午後のコンサート」は、〈旅する北欧〉と題し、  
 北欧を代表する作曲家・シベリウスとグリーグの作品を中心にお届けします。  
 マエストロ横山奏、ヴァイオリニスト吉本梨乃という二人の俊英との爽やかな音楽と  
 俳優・石丸謙二郎の語りで皆様が音楽の旅へいざないます。  
 引き続き、当楽団を何卒よろしくお願ひ申し上げます。



東京フィルハーモニー交響楽団 理事長 三木谷 浩史

## 賛助会

東京フィルハーモニー交響楽団の活動は、皆様のご寄附により支えていただいております。  
 ここに法人ならびに個人賛助会員(パートナー会員)の皆様のご芳名を掲げ、  
 改めて御礼申し上げます。

### オフィシャル・サプライヤー (敬称略)

ソニーグループ株式会社	代表執行役 社長 CEO	十時 裕樹
楽天モバイル株式会社	代表取締役会長	三木谷 浩史
株式会社マルハン	代表取締役 会長	韓 昌祐
株式会社ロッテ	代表取締役社長執行役員	中島 英樹
株式会社ゆうちょ銀行	取締役兼代表執行役社長	笠間 貴之

### 法人会員

#### 賛助会員 (五十音順・敬称略)

(株)III 代表取締役社長 井手 博	(株)インターテキスト 代表取締役 海野 裕	(公財)オリックス宮内財団 代表理事 宮内 義彦
(株)アイエムエス 取締役会長 前野 武史	ANAホールディングス(株) 代表取締役社長 芝田 浩二	カシオ計算機(株) 代表取締役 社長 CEO 高野 晋
(医)相澤内科医院 理事長 相澤 研一	(株)NHKエンタープライズ 代表取締役社長 有吉 伸人	キヤノン(株) 代表取締役会長兼社長 CEO 御手洗 富士夫
アイ・システム(株) 代表取締役会長 松崎 務	大塚化学(株) 特別相談役 大塚 雄二郎	(株)グリーンハウス 代表取締役社長 田沼 千秋
(株)アシックス 代表取締役社長COO 富永 満之	(株)オーディオテクニカ 代表取締役社長 松下 和雄	サントリーホールディングス(株) 代表取締役社長 鳥井 信宏

信金中央金庫  
理事長 柴田 弘之

(株)JERA  
代表取締役社長CEO兼COO 奥田 久栄

(株)J.Y.PLANNING  
代表取締役 遅澤 准

(株)滋慶  
代表取締役社長 田仲 豊徳

(株)ジーヴァエナジー  
代表取締役社長 金田 直己

菅波楽器(株)  
代表取締役社長 菅波 康郎

相互物産(株)  
代表取締役社長 小澤 真也

ソニーグループ(株)  
代表執行役 社長 CEO 十時 裕樹

ソニー生命保険(株)  
代表取締役社長 坪田 博行

(株)ソニーミュージックエンタテインメント  
代表取締役社長 グループCEO 岩上 敦宏

(株)大丸松坂屋百貨店  
代表取締役社長 宗森 耕二

都築学園グループ  
総長 都築 仁子

東急(株)  
取締役社長 堀江 正博

東京オペラシティビル(株)  
代表取締役社長 長島 誠

東京銀座ウエルネス&エイジングクリニック  
院長 檜山 和寛

東レ(株)  
代表取締役社長 大矢 光雄

TOPPANエッジ(株)  
代表取締役社長 齊藤 昌典

DOWAホールディングス(株)  
代表取締役 社長執行役員 CEO 関口 明

(株)ニチケアパレス  
代表取締役社長 櫻井 紀之

(株)ニフコ  
代表取締役社長 柴尾 雅春

日本ライフライン(株)  
代表取締役社長 鈴木 啓介

(株)パラダイスインターナショナル  
代表取締役 新井 秀之

富士電機(株)  
代表取締役会長 CEO 北澤 通宏

(株)不二家  
代表取締役社長 河村 宣行

(株)三井住友銀行  
頭取CEO 福留 朗裕

三菱地所(株)  
執行役社長 中島 篤

三菱倉庫(株)  
代表取締役社長 齊藤 秀親

(株)三菱UFJ銀行  
特別顧問 小山田 隆

ミライラボバイオサイエンス(株)  
代表取締役 清水 宣明

(株)明治  
代表取締役社長 八尾 文二郎

森ビル(株)  
代表取締役社長 辻 慎吾

ヤマトホールディングス(株)  
代表取締役会長 長尾 裕

(株)山野楽器  
代表取締役社長 山野 政彦

ユニアデックス(株)  
代表取締役社長 田中 建

ユニオンツール(株)  
代表取締役会長 片山 貴雄

(医)ユベンシア  
理事長 今西 宏明

楽天モバイル(株)  
代表取締役会長 三木谷 浩史

(株)リソー教育グループ  
代表取締役社長 天坊 真彦

後援会員

(株)アグレックス  
代表取締役社長 柳井 城作

旭化成ホームズ(株)  
代表取締役社長 大和久 裕二

(医)エレル たにぐちファミリークリニック  
理事長 谷口 聡

欧文印刷(株)  
代表取締役社長 和田 美佐雄

(有)オルテンシア  
代表取締役 雨宮 睦美

(医)カリタス菊山医院  
理事長 加藤 徹

(医)康明会  
理事長 遠藤 正樹

(株)鈴元  
代表取締役 鈴木 信史

(医)だて内科クリニック  
理事長 伊達 太郎

(宗)東京大仏・乗蓮寺  
代表役員 若林 隆壽

(一財)凸版印刷三幸会  
代表理事 金子 真吾

(株)日税ホールディングス  
代表取締役会長 吉田 雅俊

(株)ネスト  
代表取締役 太田 潤

富士通(株)  
代表取締役社長 CEO 時田 隆仁

本田技研工業(株)  
取締役 代表執行役社長 三部 敏宏

三菱電機(株)  
執行役社長 漆間 啓

(同)未来圏  
CEO宇宙飛行士 野口 聡一

## ご支援の御礼とお願い

昨今の社会情勢において、皆様からたくさんの励ましのお言葉とともに、東京フィルに温かいご支援をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団は、1911年(明治44年)に創設され、この西洋発祥の音楽文化を日本の近代化の中でいち早く受容し、様々な試行錯誤を繰り返しつつ、音楽を社会に届けるという使命を貫いて参りました。

東京フィルは世界でも数少ない自主運営の楽団です。

今後さらに安定的・発展的な財政基盤を構築し、いつその発展をはかるために、皆様のご寄附が力となります。

皆様におかれましては、あらためて当団を取り巻く状況についてご理解を賜りますとともに、一層のご支援・ご助力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。東京フィルが取り組む、実り豊かな未来を創る活動へのご支援をお願い申し上げます。

弊団へのご寄附をいただけます際には、こちらの口座のいずれかにお振込みいただきましたら幸いです。個人として1万円以上、法人として30万円以上のご寄附をご検討いただける際は、賛助会(次ページ)も併せてご覧ください。

金融機関名	ゆうちょ銀行(郵便振替)	三井住友銀行・東京公務部(096)
口座番号	00120-2-30370	普通預金 3003239
口座名義	公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団	

※寄附金額は自由に設定いただけます。

※振込手数料、通信費は恐れ入りますがご負担くださいますようお願い申し上げます。

※領収証書が必要な方は、別途配布しております「寄附申込書」に必要事項を記入し、下記送付先へご送付ください。

寄附申込書の書式は下記ウェブサイトまたは問合せ先へご照会ください。



寄附申込書・賛助会入会申込書はこちらからも取得いただけます。  
<https://www.tpo.or.jp/support>

### ご支援・賛助会に関するお問合せ／寄附申込書 送付先

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団・広報渉外部 寄附担当  
〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8階  
Fax: 03-5353-9523 Eメール: partner@tpo.or.jp  
Tel: 03-5353-9521(土日祝日を除く10時~18時)

## 東京フィルの賛助会(応援団)に入りませんか？

2026年に東京フィルハーモニー交響楽団は創立115年を迎えました。

これまでの歩みは、東京フィルとその音楽を愛する皆様の日頃からの大きなご支援とご助力なしには実現しえないものでした。心より御礼申し上げます。

東京フィルは新しいシーズンも、年間を通じて皆様の暮らしに音楽をお届けしてまいります。国際的に活躍する音楽家や将来を嘱望される若い演奏家を招いての定期演奏会や「午後のコンサート」シリーズ、「第九」「ニューイヤーコンサート」などの特別演奏会や提携都市公演、学校や公共施設での音楽活動を通じ、今後も社会に広くオーケストラの価値を認知いただけるよう活動を続けてまいります。この活動を通じて、日本の芸術文化の発展に寄与し、今後ますます多様化・複雑化するグローバル社会において不可欠な心の豊かさ・寛容さを育み、次世代へと続く文化交流の懸け橋となるよう、より一層努めてまいります。



さまざまな形で青少年に演奏を届ける活動を続けています

ぜひとも皆様方からの継続的なご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団

### 賛助会(法人／パートナー(個人))会員の種別

オフィシャル・サプライヤー ※	
<b>法人会員</b>	<b>年会費1口</b>
賛助会員	50万円
後援会員	30万円
<b>パートナー会員</b>	
ワンハンドレッドクラブ	100万円
フィルハーモニー	50万円
シンフォニー	30万円
コンチェルト	10万円
ラプソディ	5万円
インテルメッツォ	3万円
プレリユード	1万円

※オフィシャル・サプライヤーの詳細はお問い合わせください。東京フィルハーモニー交響楽団は内閣府により「公益財団法人」に認定されており、ご寄附の金額に応じて税法上の優遇措置を受けることができます。

その他特典、お申込みや資料請求など、詳しくは東京フィル広報渉外部担当へお問合せください。

寄附をご検討くださいます際には、主催公演会場「ご支援カウンター」またはウェブサイト、東京フィル担当(partner@tpo.or.jp)までお尋ねください。ご入会後は、1年ごとに継続のご案内をお送りいたします。

### 【賛助会に関するお問合せ・お申込み】

東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部 (担当: 星野<sup>かのまた</sup> 鹿丈)

Tel: 03-5353-9521 (平日10時~18時) Eメール: partner@tpo.or.jp

## 活動のご報告

皆様のご寄附は東京フィルの様々な活動を支えています。



### フランチャイズ・ホール、事業提携ならびに連携協定について

東京フィルは、フランチャイズ・ホールであるBunkamuraオーチャードホール等での定期演奏会の他、東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市の各地域と事業提携、愛知県刈谷市と連携協定を結び、定期演奏会、親子のためのコンサートや中高生などへの楽器ワークショップ等、地域の皆様との交流を通じ音楽の魅力をお届けしています。



### 文化庁「舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)」

文化庁が主催する本事業として、日本全国の小中学校や特別支援学校を訪問し、一流の文化芸術団体による巡回公演を行っています。東京フィルは国内オーケストラでは唯一、文化庁から8年間の長期採択を受け(2014～2021年度)、東日本大震災地域を含む北海道・東北地区の小中学校115校、のべ46,279名の児童・生徒、地域の皆様と交流を行い、2019年度からはこれに加え関東・東海・中国地区の小中学校61校のべ20,389名の児童・生徒に音楽をお届けしました。2022年度は九州・沖縄地区の担当としてC区分(小編成オーケストラ)採択を受け25校の小中学校を巡回したほか、中国地区の担当として新たに長期採択(2022～2024年度)を受け3年間で29校の小中学校を訪問。2025年度は東北・関東地区の担当として15校の小中学校を訪問しました。

2026年度は関東・東海地区の担当として14校の小中学校を訪問し、ワークショップとオーケストラ公演を開催する予定です。



小学校体育館でのオーケストラ本公演



### 留学生の演奏会ご招待・・・留学生招待シート

東京フィルでは国際交流事業の一環として、海外からの留学生や研修員の方々を定期演奏会へご招待する「留学生招待シート」を設けており、皆様からご寄附いただいたチケットも有効に活用させていただきます。詳しくは東京フィルチケットサービス(03-5353-9522)までお問合せください。



定期演奏会に來場のJICA東京研修生の皆様とチョン・ミョンフン(2019年7月東京オペラシティ定期)

©上野隆文

～コンサートをお楽しみいただくために～

♪ チケットの座席番号もチェック！

・本日のコンサートは全席指定です。チケットに記載されたお席にご着席ください。

♪ 開演時間もチェック！

- ・時間に余裕をもってご着席ください。演奏中のご入場は、固くお断りいたします。楽章間の入場も楽曲の進行により制限させていただきます。
- ・曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬようご配慮ください。

♪ 開演前に、お手元のお荷物や電子機器もチェック！

- ・演奏中の許可のない録音・録画は固くお断りいたします。
- ・演奏中に、時計やスマートフォン、その他電子機器のアラーム音やディスプレイの光が漏れないよう、電源をお切りいただくか、マナーモードの設定をいま一度ご確認ください。
- ・動いたときに音の出る衣類やバッグ等は足元に。
- ・のど飴類は開封時に音が出ないものをご準備ください。咳が出そうな日はあらかじめお手元やお口の中に。

♪ 演奏中に気を付けたいことも同時にご確認ください！

- ・演奏は最後の余韻まで余さずお楽しみください。早すぎる拍手や声援は他のお客様の鑑賞の妨げとなる場合がございます。

♪ カーテンコールにもマナーあり！？

- ・全てのプログラムの演奏後、指揮者と演奏者がお客様にステージの上でご挨拶いたします(カーテンコール)。カーテンコールでは、お客様からの拍手や声援が音楽家への最大の賛辞となります。スマートフォンや携帯電話での撮影やSNSへの投稿は、他のお客様の感動の妨げにならぬよう、またプライバシーに充分配慮してお楽しみください。

※開場中・休憩時間・終了後の場内は撮影可能です。ただしステージ上の楽団員や関係者の接写はご遠慮ください。終演時のカーテンコールのみ、ご自身のお席から、スマートフォン・携帯電話でのみ撮影いただけます。前半の終了時(休憩の前)は撮影できません。「フラッシュは使用しない」「他のお客様の顔が映り込まないようにする」など、周囲へのご配慮をお願い申し上げます。

マナーを守ってコンサートをお楽しみください♪

# 東京フィルハーモニー交響楽団 1911年創立 楽団員

Tokyo Philharmonic Since 1911 / Musicians

名誉音楽監督  
Honorary Music Director

チョン・ミョンフン  
Myung-Whun Chung

首席指揮者  
Chief Conductor

アンドレア・バッティストーニ  
Andrea Battistoni

桂冠指揮者  
Conductor Laureate

尾高 忠明  
Tadaaki Otaka

大野 和士  
Kazushi Ono

ダン・エッティンガー  
Dan Ettinger

特別客演指揮者  
Special Guest Conductor

ミハイル・プレトニョフ  
Mikhail Pletnev

アシソエイト・コンダクター  
Associate Conductor

チョン・ミン  
Min Chung

永久名誉指揮者  
Permanent Honorary Conductor

山田 一雄  
Kazuo Yamada

永久楽友・名誉指揮者  
Permanent Member and  
Honorary Conductor

大賀 典雄  
Norio Ohga

コンサートマスター  
Concertmasters

近藤 薫  
Kaoru Kondo

三浦 章宏  
Akihiro Miura

依田 真宣  
Masanobu Yoda

アシスタント  
コンサートマスター  
Assistant concertmaster

坪井 夏美  
Natsumi Tsuboi

第1ヴァイオリン  
First Violins

小池 彩織☆  
Saori Koike

榊原 菜若☆  
Namo Sakakibara

平塚 佳子☆  
Yoshiko Hiratsuka

浅見 善之  
Yoshiyuki Asami

浦田 絵里  
Eri Urata

景澤 恵子  
Keiko Kagesawa

加藤 光  
Hikaru Kato

坂口 正明  
Masaaki Sakaguchi

鈴木 左久  
Saku Suzuki

高田 あきの  
Akino Takada

田中 秀子  
Hideko Tanaka

栃本 三津子  
Mitsuko Tochimoto

中澤 美紀  
Miki Nakazawa

中丸 洋子  
Hiroko Nakamaru

廣澤 育美  
Ikumi Hirotsawa

弘田 聡子  
Satoko Hirota

藤瀬 実沙子  
Misako Fujise

第2ヴァイオリン  
Second Violins

藤村 政芳◎  
Masayoshi Fujimura

宮川 正雪◎  
Masayuki Miyakawa

高瀬 真由子☆  
Mayuko Takase

石原 千草  
Chigusa Ishihara

出原 麻智子  
Machiko Idehara

太田 慶  
Kei Ota

葛西 理恵  
Rie Kasai

佐藤 実江子  
Mieko Sato

本堂 祐香  
Yuuka Honda

山代 裕子  
Yuko Yamashiro

吉田 智子  
Tomoko Yoshida

吉永 安希子  
Akiko Yoshinaga

若井 須和子  
Suwako Wakai

渡邊 みな子  
Minako Watanabe

ヴァイオラ  
Violas

小峰 航一◎  
Koichi Komine

須田 祥子◎  
Sachiko Suda

加藤 大輔◎  
Daisuke Kato

今川 結☆  
Yui Imagawa

杉浦 文☆  
Aya Sugiura

伊藤 千絵  
Chie Ito

岡保 文子  
Ayako Okayasu

曾和 万里子  
Mariko Sowa

高橋 映子  
Eiko Takahashi

中嶋 圭輔  
Keisuke Nakajima

蛭海 たづ子  
Tazuko Hirumi

古野 敦子  
Atsuko Furuno

村上 直子  
Naoko Murakami

森田 正治  
Masaharu Morita

チェロ Cellos	コントラバス Contrabasses	オーボエ Oboes	ホルン Horns	トロンボーン Trombones	ハープ Harps
金木 博幸◎ Hiroyuki Kanaki	片岡 夢児◎ Yumeji Kataoka	荒川 文吉◎ Bunkichi Arakawa	齋藤 雄介◎ Yusuke Saito	辻 姫子◎ Himeko Tsuji	梶 彩乃 Ayano Kai
服部 誠◎ Makoto Hattori	黒木 岩寿◎ Iwahisa Kuroki	佐竹 正史◎ Masashi Satake	高橋 臣宜◎ Takanori Takahashi	中西 和泉◎ Izumi Nakanishi	田島 緑 Midori Tajima
渡邊 辰紀◎ Tatsuki Watanabe	小笠原 茅乃 Kayano Ogasawara	芳野 円香◎ Madoka Yoshino	大東 周 Shu Ohigashi	石川 浩 Hiroshi Ishikawa	ライブラリアン Librarian
黒川 実咲☆ Misaki Kurokawa	岡本 義輝 Yoshiteru Okamoto	岡村 彩香 Ayaka Okamura	小椋 陽咲 Hisaki Ogura	五箇 正明 Masaaki Goka	塚本 由香 Yuka Tsukamoto
高麗 正史☆ Masashi Korai	小栗 亮太 Ryota Oguri	杉本 真木 Maki Sugimoto	木村 俊介 Shunsuke Kimura	藤田 恵輔 Keisuke Fujita	柳瀬 茉耶 Maya Yanase
石川 剛 Go Ishikawa	熊谷 麻弥 Maya Kumagai	若林 沙弥香 Sayaka Wakabayashi	佐藤 俊輝 Toshiki Sato	山内 正博 Masahiro Yamauchi	
大内 麻央 Mao Ouchi	菅原 政彦 Masahiko Sugawara		田場 英子 Eiko Taba		
太田 徹 Tetsu Ota	田邊 朋美 Tomomi Tanabe	クラリネット Clarinets	塚田 聡 Satoshi Tsukada	テューバ Tubas	ステージマネージャー Stage Managers
菊池 武英 Takehide Kikuchi	中村 元優 Motomasa Nakamura	アレッサンドロ・ ベヴェラリ◎ Alessandro Beverari	豊田 万紀 Maki Toyoda	大塚 哲也 Tetsuya Otsuka	稲岡 宏司 Hiroshi Inaoka
佐々木 良伸 Yoshinobu Sasaki		リー・リーリン◎ Li-Ling Lee	西川 優弥 Yuya Nishikawa	萩野 晋 Shin Ogino	大田 淳志 Atsushi Ota
長谷川 陽子 Yoko Hasegawa	フルート Flutes	黒尾 文恵 Fumie Kuroo	山内 研自 Kenji Yamanouchi		古谷 寛 Hiroshi Furuya
渡邊 文月 Fuzuki Watanabe	神田 勇哉◎ Yuya Kanda	鳥潟 さくら Sakura Torigata	トランペット Trumpets	ティンパニ& パーカッション Timpani & Percussion	
	斉藤 和志◎ Kazushi Saito	林 直樹 Naoki Hayashi	川田 修一◎ Shuichi Kawata	岡部 亮登◎ Ryoto Okabe	
	さかはし 矢波 Yanami Sakahashi		野田 亮◎ Ryo Noda	塩田 拓郎◎ Takuro Shiota	
	和田 桃子 Momoko Wada	ファゴット Bassoons	杉山 眞彦 Masahiko Sugiyama	秋田 孝訓 Takanori Akita	
		河野 星◎ Akari Kono	箕輪 綾子 Ayako Minowa	木村 達志 Tatsushi Kimura	
		チェ・ヨンジン◎ Young-Jin Choe		鷹羽 香緒里 Kaori Takaba	
		廣幡 敦子◎ Atsuko Hirohata		中村 勇輝 Yuki Nakamura	
		井村 裕美 Hiromi Imura		縄田 喜久子 Kikuko Nawata	
		桔川 由美 Yumi Kikkawa		船迫 優子 Yuko Funasako	
		森 純一 Junichi Mori		古谷 はるみ Harumi Furuya	

◎首席奏者  
Principal○副首席奏者  
Assistant Principal☆フオアシュピラー  
Vorspieler

## 東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督にチョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフを擁する。Bunkamuraオーチャードホールなどでの定期演奏会や「午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、テレビ・ラジオ、インターネット等での放送・配信演奏により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として高水準の演奏活動と様々な教育的活動を展開している。海外公演も積極的に行い、これまでに4回のヨーロッパ・ツアー、創立100周年記念ワールド・ツアー、アジアでは2005年に日中韓3か国、2015年・2025年に東京とソウルの2都市で日韓国交正常化50周年・60周年記念コンサートなど多数開催。近年ではヨーロッパや中東からの招聘を受けるなど、国内外から高い評価と注目を集めている。2025年秋には名誉音楽監督チョン・ミョンフンとのヨーロッパ・ツアーを実施、各地で絶賛を博した。2020～21年のコロナ禍における取り組みはMBS『情熱大陸』、NHK BS1『BS1スペシャル 必ずよみがえる～魂のオーケストラ 1年半の闘い～』などのドキュメンタリー番組で取り上げられた。

1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を、愛知県刈谷市と連携協定を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。




### Tokyo Philharmonic

In 2026, the Tokyo Philharmonic celebrates its 115th anniversary as Japan's first symphony orchestra. With about 160 musicians, Tokyo Phil regularly performs both symphonies and operas. Tokyo Phil is proud to have appointed Maestro Myung-Whun Chung, who has been conducting the orchestra since 2001, as Honorary Music Director, Maestro Andrea Battistoni as Chief Conductor, and Maestro Mikhail Pletnev as Special Guest Conductor.

Tokyo Phil has established its world-class reputation through its subscription concert series, regular opera and ballet assignments at the New National Theatre, and a full, ever in-demand musical agenda around Japan and the world, including broadcasting with NHK Broadcasting Corporation, various educational programs, and tours abroad. In the autumn of 2025, the orchestra embarked on a major European tour with its Honorary Music Director, Myung-Whun Chung. The tour was met with outstanding acclaim from audiences and critics alike across the continent, further cementing the orchestra's international reputation.

While Tokyo Phil is a frequent recipient of the ACA National Arts Festival Award in Japan, its recordings have been highly acclaimed internationally, winning the "OPUS KLASSIK 2021" award in the symphonic category (20th-21st century).

Tokyo Phil has partnerships with Bunkamura Orchard Hall, the Bunkyo Ward in Tokyo, Chiba City, Karuizawa Cho in Nagano, and Nagaoka City in Niigata, and also cooperation agreement with Kariya City in Aichi.

Official Website / SNS <https://www.tpo.or.jp/>    



東京フィルWEB

## 役員等・事務局・団友

## 役員等(理事・監事および評議員)

理事長	理事	監事	評議員
三木谷 浩史	浮舟 邦彦	岩崎 守康	伊東 信一郎
	大賀 昭雄	山野 政彦	佐治 信忠
副理事長	大塚 雄二郎		鈴木 啓介
黒柳 徹子	小山田 隆		瀬谷 博道
	田沼 千秋		
専務理事	玉木 林太郎		
石丸 恭一	寺田 琢		
	遠山 敦子		
常務理事	野本 弘文		
工藤 真実	韓 昌祐		
	宮内 義彦		

## 事務局

楽団長	公演事業部	ステージマネージャー	ライブラリアン	広報渉外部	総務 経理
石丸 恭一	市川 悠一	稲岡 宏司	塚本 由香	伊藤 唯	川原 明夫
	岩崎 井織	大田 淳志	柳瀬 茉耶	沖汐 明日香	鈴木 美絵
事務局長	大久保 里香	古谷 寛		鹿又 紀乃	
工藤 真実	大谷 絵梨奈			千木 加寿子	
	佐藤 若菜			星野 友子	
	村尾 真希子			松井 ひさえ	
				安田 ひとみ	

## 団友

安藤 栄作	岡部 純	今野 芳雄	高野 和彦	新田 伸雄	松田 朋子
池田 敏美	小樽 敦子	齊藤 匠	高平 純	二宮 純	水鳥 路
磯部 保彦	小山 智子	坂口 和子	高村 千代子	二宮 祐子	湊 貞男
糸井 正博	甲斐沢 俊昭	嵯峨 正雄	竹林 良	野仲 啓之助	宮原 真弓
今井 彰	加藤 明広	嵯峨 美穂子	竹林 陽子	畑中 和子	山本 友宏
井料 和彦	加藤 博文	桜木 弘子	田中 千枝	玻名城 昌子	山屋 房子
岩崎 龍彦	金崎 真由美	笹 翠	田村 武雄	福村 忠雄	吉田 啓義
植木 佳奈	川人 洋二	佐々木 等	津田 好美	藤原 勲	米倉 浩喜
上野 眞行	木村 友博	佐野 恭一	戸坂 恭毅	古野 淳	脇屋 俊介
生方 正好	黒川 正三	清水 真佐子	長池 陽次郎	細川 克己	
大兼久 輝宴	黒沢 誠登	須藤 三千代	長岡 慎	細岡 寛	
大澤 昌生	河野 啓子	瀬尾 勝保	長倉 穰司	本田 詩子	
大和田 皓	近藤 勉	高岩 紀子	新田 清枝	松澤 久美子	

〈発行日〉2026(令和8)年7月5日 〈発行人〉石丸 恭一

〈発行所〉東京フィルハーモニー交響楽団

〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F Tel 03-5353-9521 Fax 03-5353-9523

プランチャイズホール: Bunkamuraオーチャードホール 提携: 千葉市 文京区 軽井沢町 長岡市

〈デザイン〉米田デザイン事務所 〈表紙画〉ハラダチエ 〈本文イラスト〉荒井晴菜 〈編集協力〉ひとま舎

〈印刷〉 劇) 欧文印刷株式会社

©Tokyo Philharmonic \*無断転載を禁ず(非売品)



TOKYO PHILHARMONIC  
Afternoon Concerts season 2026-27